

きしぼう

————— 基本理念 希望のある医療 —————



院長あいさつ

平成16年4月より名誉ある高砂市民病院の院長に就任しました玉田です。大野副院長以下全職員の英知と意欲を結集して、中長期の安定かつ健全な病院運営を図っていきたくと考えております。

近年の病院を取り巻く環境はことのほか厳しく、当院は地域の中核病院としてその使命を担っております。また、病院の基本方針でもある「真の患者さまの医療」を展開すべく職員はあらゆる疾患の完結医療の確立を目指し、日々研鑽に励んでいます。今後、様々な事業を進めていく中で、来院される皆様にはシステムの変更等、一時期迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、当院では現在、24時間救急体制の確立を急務として取り組んでいます。そのため、地域医師会との病診連携による機能分担が必要です。つまり、急変時には、誰でも専門で精度の高い検査を受け、入院治療を要する患者さまには専門医による集中的な治療を病院で受けていただきます。そして、病状が安定した段階で、かかりつけ医師による経過観察、継続治療をお願いするといったシステムです。この体制の確立により、地域の方々の生命を守り、健康維持・増進が図られ、また病院の安定かつ健全な運営につながるものと確信しています。

今後も進化していく病院を応援してください。

院長 玉田 文彦



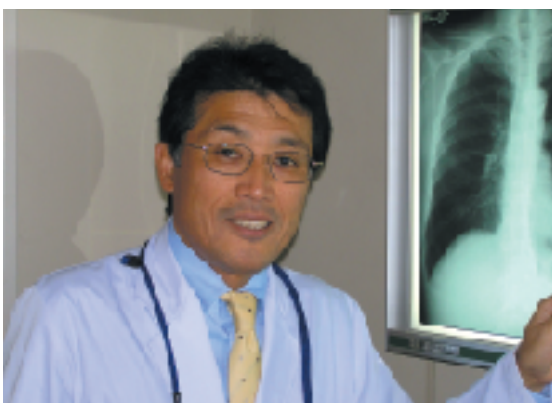
診療科紹介

- 外科 -

スタッフ紹介

毎年6月になると高砂市民病院外科で研修を受ける若い医師が2人、1年間の研修に来てくれます。良い意味で刺激を受けながらスタッフ4人と研修の医師2人合わせて6人で頑張っています。

本院では外科の守備範囲は広く、消化器から呼吸器、内分泌、血管までカバーしています。本院の特徴はスタッフ全員がどの領域の疾患にも対応できることです。その中でもそれぞれ興味のある分野があり、血管の手術は主として私が担当していますが、渡部部長は食道、森部長は乳腺、的場医長は肺疾患を専門にしています。



手術症例

平成15年度には手術総数726例で、そのうち全身麻酔症例が461例でした。その主な疾患は胃癌61例、大腸癌39例、直腸癌12例、乳癌26例、食道癌4例、胆石81例（腹腔鏡下胆嚢摘出術65例）、肺手術19例でした。

最近では、患者さまにとって侵襲の少ない手術として腹腔鏡補助下手術が全国的に行われるようになってきました。本院では既に胆石に対する同手術は500例を超えています。平成13年から始めた胃切除術は16例、大腸切除術23例で、適応を選んで行っています。術後の患者さまの回復は明らかに早いように思います。

透析のための内シャント手術は年間約150例あります。下肢静脈瘤の結紮硬化療法は今まで外来で行っていましたが再発が40%位認められるため、最近では2泊3日の入院治療で大腿部の静脈抜去術を行う術式に変更しました。

特徴

入院治療計画はクリニカルパスを使って、退院までの経過をわかりやすく説明できるようにしています。納得していただける説明ができ、真面目で、誠実で、信頼される外科医を目指して日々努力しています……“Hand Head and Heart”の研鑽を目指して。

副院長 大野 徹

各教室のご案内

慢性疾患は、適切な食事療法、規則正しい生活、正しい服薬など、自己管理を行うことが最も大切です。療養生活は患者さまだけのものではなく、ご家族の協力も必要になりますので、一緒にご参加ください。市民病院に通院されていない方も参加できます。参加料は無料。(ただし、食事療法は有料。要予約) 場所や時間などの詳細は、腎センターまで(内線5595・10時～15時)

糖尿病教室

9月15日	糖尿病の薬あれこれ、気になる検査の数値、糖尿病の眼の合併症
10月20日	運動療法 …無理なく毎日続けるために
12月15日	糖尿病のお正月の過ごし方 おせち料理の工夫
平成17年 2月16日	動脈硬化を防ぐ食事の工夫
平成17年 3月16日	糖尿病の自己管理 ～よりよいコントロールのために～

腎臓病教室

11月17日	腎臓病の食事療法 ～塩分と蛋白のコントロール～
--------	----------------------------

透析教室

9月30日	どうして下がるの？ 透析中の低血圧の原因を知ろう。
10月28日	やっぱり貧血になるの？ どうして治らないの？
12月16日	お楽しみ会
平成17年 2月24日	透析導入期の皆様(1～2年ぐらいの方) これだけはまず心得ておきましょう。



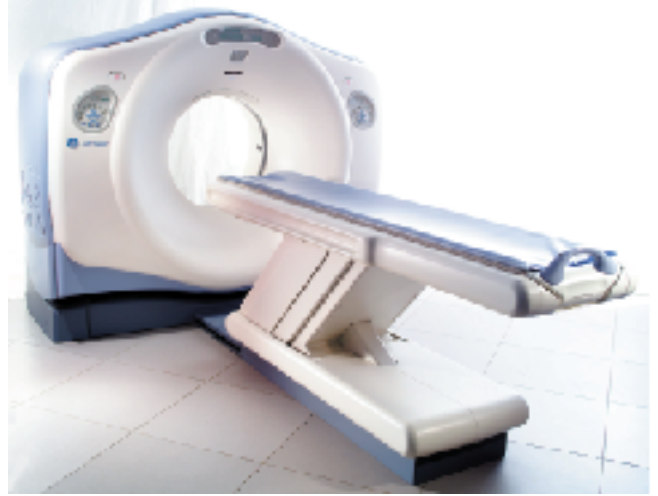
名誉院長 後藤 武男 講演

最新鋭マルチスライスCT導入

当院では、平成16年9月に最新鋭の16列マルチスライスCTを導入しました。

従来のCTと比べて、超高速撮影が可能で、薄いスライス厚での撮影により被爆線量の低減だけでなく、高精度な画像を得られます。このような性能の向上により、広範囲の画像(胸部～骨盤まで、全下肢血管など)が一回の息止めで、立体的な3D画像を作成観察することができます。

MRも最新のEXCITE X1というバージョンにアップグレードしました。先進のハードウェアに一新されるので、撮像時間の短縮だけでなく、画像処理の高速化等により検査効率が向上しました。



特殊外来紹介

- 喘息・アレルギー外来 -

主に気管支喘息、アトピー性皮膚炎の診療をしています。いずれもこの10年程で治療方法が随分変化しています。例えば、気管支喘息では、発作が起こっていないときも気管支はダメージを受けていることがわかっており、そのため「発作が起こったときだけ治療をすればおしまい」ではなく、「発作をいかに最小限に予防できるか」という治療法に変わっています。とっていただくと不要な薬まで飲み続けることのないように、定期的に診察を行い、生活指導、薬物療法を行うとともに、必要に応じて血液検査や小学生以上のお子様には肺機能検査を行い、その時の状態に応じた診察を行っています。同様に他のアレルギー疾患も、定期的にフォローしております。



小児科副医長 三木 葉子

内視鏡室よりのお知らせ

平成14年10月に内視鏡室を増築し、県下でも最高レベルの感染防止体制が整いました。また医師会と連携し、他院に通院中の患者さまも予約検査が可能なシステムとなりました。患者さまのニーズにお答えすべく早期診断、治療を実行しています。

症例数

胃内視鏡 年間約3500件
 大腸内視鏡 年間約1500件
 ERCP(逆行性膵、胆管造影検査)年間約180件

胃内視鏡

食事をしてきていなければ当日検査、診断、治療が可能
 胃・十二指腸潰瘍との関係が問題のピロリ菌の検査及び除菌治療
 ERCPは総胆管結石の除菌治療に応用

大腸内視鏡

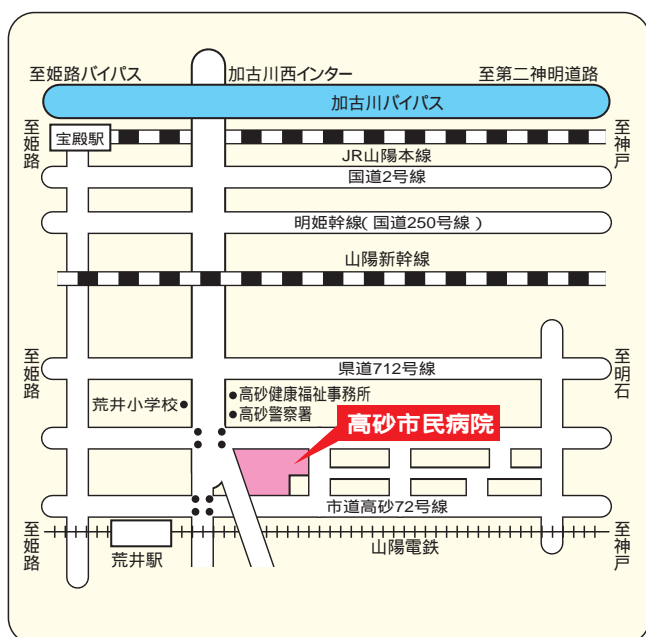
新鮮下血患者さまは当日検査
 大腸ポリペクトミーは日帰り手術可能

胆、肝、膵を含め、腹部症状でお困りの方は当院内科外来にご相談下さい。
 専門医が迅速かつ十分に時間をかけて対応します。

週間外来診察予定表

診察開始 9時～
診察受付 8時30分～11時

診 察 科		月	火	水	木	金	
内科	1診(初診)	午前	杉本	廣末	玉田	来田	國吉
	2診(初診㊦)	午前	岡本	林	井垣	岩田	前田
	3診	午前	来田	岩田	後藤(武)	後藤(武)	林
	4診	午前	井垣	玉田	岡本	前田	杉本
	5診	午前	廣末	後藤(俊)	粕本	門口	廣末
	6診	午前	國吉	田中	竹本	駒場	土居
神経科	1診	午前	三宅	佐々木	三宅	三宅	三宅
	2診	午前	荒木	荒木	荒木	荒木	佐々木
小児科	1診(9時～)	午前	見須	表利	三木	見須	見須
	2診(10時～)	午前	表利	見須	見須	表利	三木
	一般(14時～)	午後	見須	表利	見須	表利	見須
	特殊専門 (予約制) (14時～)	午後	血液・ 免疫・ 予防接種	喘息・ アレルギー	乳児検診	腎臓・ 喘息・ アレルギー	脳神経
外科	1診	午前	的場	中川	寺田	森	渡部
	2診(初診)	午前	大野	森	渡部	大野	的場
整形外科	1診(初診)	午前	池田	振角	坪田	当番医(初診のみ)	杉本
	2診	午前	本間	池田	本間		池田
	3診	午前	振角	中川	振角		中川
	4診	午前	杉本	坪田	杉本		坪田
脳神経外科	1診	午前		森川	林	森川	森川
皮膚科	1診	午前	高井	松永	高井	松永	高井
泌尿器科	1診	午前	松井	朴	松井(予約のみ)	朴	松井
産婦人科	1診	午前	太田	太田	市村	太田	市村
眼科	1診	午前	神大医師	神大医師	休診	神大医師	神大医師
耳鼻咽喉科	1診	午前	下屋	下屋	下屋	代診	下屋
放射線科	診察	午前		松本		松本	



下記の外来は予約制です。

- 外 科：下肢静脈瘤硬化療法(水曜日15時～)
- 皮 膚 科：にきびを対象としたケミカルピーリング
(水曜日14時～)
- 整形外科：スポーツ外来(金曜日14時～15時30分)

交通手段

- [鉄道] 山陽電車荒井駅下車徒歩3分
- [バス] 神姫バス高砂市民病院前下車すぐ
じょうとんバス高砂市民病院下車すぐ
- [車] 加古川バイパス加古川西インターから南へ約10分

編集・発行

高砂市民病院広報誌編集委員会
〒676-8585 兵庫県高砂市荒井町紙町33番1号

☎ 0794-42-3981(代表)

<http://www.hospital-takasago.jp/>